

一生懸命には一生懸命でこたえる

主幹教諭 樋口 貴志

今、私の中で一番気に入っている言葉は「一生懸命には一生懸命でこたえる」です。以前、各教室の教室環境が整っているかを確認している時、ある教室にこの言葉が掲示されていて、素敵な言葉だなと感じました。また、「一生懸命には一生懸命で返そう!」「一生懸命な姿は人を感動させる!」など、「一生懸命」という言葉を使って指導している教員の声をよく耳にするようになり、どんどんこの言葉が好きになっていきました。

「一生懸命」とは、命をかけて物事に取り組むさまを示す四字熟語です。ちなみに、一所懸命は、鎌倉時代、武士が賜った『一か所』の領地を命がけで守り、それを生活の頼りにして生きたことに由来した言葉です。(6年生の社会科の学習に出てきます。)これが「物事を命がけでやる」という意味でのみ使われることが多くなり、「一所」ではなく、より命を懸けるという意味のイメージに合っている「一生」が間違っただけで使われるようになり、私たちが普段よく使う「一生懸命」という言葉が広く一般に定着していきました。現在では、「一所懸命」よりも「一生懸命」と表記・表現される場合が多くなっているようです。

「一生懸命には一生懸命でこたえる」を意識しながら学校生活を見渡してみると、友達的一生懸命な姿を見て、自分も頑張ろうとする児童がたくさんいることに気がきます。特に体育の学習感想では、たくさんの「一生懸命には一生懸命でこたえる」が出てくるので、いくつか紹介します。

- ・運動会の練習「友達が一生懸命ソーラン節の練習をしています。だから、僕も練習を本気で頑張ることができます。」
- ・鉄棒の学習「友達が技のコツを教えてくれて嬉しかったです。苦手だけど、全力でやるのも楽しいと思えるようになりました。」
- ・ソフトバレーボールの学習「みんな本気で試合をしている。だから、審判としてちゃんとルールを覚えて判定したい。」

このように、一生懸命な姿は、人の感情を動かすことが分かります。

「今どきの子供たち」は、我慢強さがなく、打たれ弱い、すぐにあきらめる…。新型コロナウイルス感染症対策の影響で、体力やコミュニケーション力が低下している…。このような声を耳にすることがありますが、もし本当にそうであるなら、今こそ「一生懸命」を大切にしたい指導が必要なのではないでしょうか。児童一人一人の一生懸命な姿をたくさん見つけて褒めてあげたい。その一生懸命な姿を学級や学年全体に広めたい。そして、一生懸命な友達の姿に心を動かされ、自分も一生懸命頑張ろうとしている人もたくさん褒めてあげたい。そうすることで、児童一人一人の個を活かし、学級や学年の心をついにし、互いに認め合い、高め合える強力な集団に変えていくことができるはず。コロナ禍の中、改めて「一生懸命」を大切にしたいと強く感じます。

教師にとって一番の原動力は、児童の一生懸命な姿や成長です。これは、保護者の皆様も同じだと思います。子供たちは毎日一生懸命に学校生活を過ごしています。児童の一生懸命には一生懸命でこたえる教師でありたい。今後も「面白いから一生懸命やるのではなく、一生懸命やるから、面白い」を感じさせられる教育を目指していきます。

図工室の窓から

図工専科 本田 紗織

保護者の皆様には、持ち物の用意や材料の準備など、ご協力をいただきましてありがとうございます。各学年の1学期の取組について紹介します。

1年生は、クレヨンや色紙を使って、自分の好きなものを描く活動を楽しみました。2年生は、粘土でテーマパークをつくったり、色鉛筆で絵本を描いたりすることで物語を表現しました。3年生は、土粘土を使って、独創的な形の土鈴をつくりました。1か月乾燥させ、素焼きをして仕上げます。焼きあがった作品からどんな音が鳴るか楽しみです。4年生は、使い勝手のよさや見た目の面白さを考えて、厚紙でいろいろな形の小物入れをつくりました。5年生は、コースやしかけを工夫して、ビー玉を転がして楽しめる作品をつくりました。鑑賞会では自分や友達の作品で遊び、さまざまなアイデアのよさを味わいました。6年生は、ひもづくりの成形法を学んで、オリジナル縄文土器をつくりました。完成まで3か月以上かかりますが、2学期に陶芸用下絵の具や釉薬を使った本格的な陶芸作品に仕上げたいと思います。

今後も、子供たちが興味をもって楽しく活動できる学習を行ってまいります。保護者の皆様のお声掛けが、子供たちの原動力になりますので、お子様が作品を持ち帰った際には、頑張りをはめる言葉を掛けていただくと有り難いです。

魚沼移動教室感想（6年児童）

- ・今回の魚沼移動教室では、仲間と助け合うことと、責任感をもつことの大切さを知ることができ、とてもよい思い出と経験になりました。この経験を生かして、残りの小学校生活も充実させたいです。
- ・ぼくは、魚沼移動教室を通して、話をよく聞くことや5分前行動の大切さを改めて学ぶことができました。今回学んだことを、これからの学校生活に生かしていきます。
- ・魚沼移動教室が成功したのは、先生方や、ゆのたに荘の方のおかげです。ありがとうございました。

給食室の窓から

栄養士 渡辺 麻子

給食時間中に教室を回っていると、4月にはまだ白衣を着るのに時間がかかっていた1年生も、今ではずいぶん準備が速くなり、盛り付けも上手になってきました。また、教室を見ていると、青柳小の子供たちは野菜が好きな子が多く、6月に久しぶりに出した新ごぼうのきんぴらもよく食べていました。まだまだ黙食の給食ですが、給食が楽しみな時間になるよう、給食室一同、安全衛生に気を付けながら美味しい給食を作っていきたいと思います。

本年度の研究

研究主任 指導教諭 金田 美奈子

本校では、今年度より研究主題を「算数科における主体的・対話的で深い学びの実現 ～数学的な見方・考え方を働かせる授業を通して～」とし、研究を進めています。

第1年次となる今年度は、青柳小学校における「数学的な見方・考え方を働かせている児童」の具体像について、模擬授業を通して教員相互で共有するとともに、全学級で実施する研究授業において、児童の学習過程の記録やノート等の振り返りの分析を実施し、その時間の中で児童が数学的な見方・考え方を働かせた場面はどこだったのかという視点で、協議を深めます。

教員一人一人の日々の授業改善につながるような研究になるよう、研究を推進したいと考えています。

7月の目標

生活 健康に気を付けて生活しよう 保健 夏を健康に過ごそう 給食 暑さに負けない食事にしよう

7・8月の行事予定 ※7. 8月は「こども広場」はありません。

7/1	金	委員会	18	月	海の日
2	土		19	火	給食終
3	日		20	水	【特土】終業式
4	月		21	木	夏季休業日始 夏季水泳指導①
5	火	安全指導(全学年)	22	金	夏季水泳指導②
6	水	全学年4時間授業	23	土	
7	木	【特】保護者会	24	日	
8	金	交通安全教室(3,5年) クラブ	25	月	夏季水泳指導③
9	土		26	火	夏季水泳指導④
10	日		27	水	夏季水泳指導⑤
11	月		28	木	夏季水泳指導⑥
12	火	避難訓練(中休み) 八ヶ岳前日健診(5年)	29	金	
13	水	八ヶ岳移動教室(5年) 1日目	30	土	
14	木	八ヶ岳移動教室(5年) 2日目	～	～	~~~~~
15	金	八ヶ岳移動教室(5年) 3日目	8/31	水	夏季休業日終
16	土		9/1	木	【特土】始業式 防災引き渡し訓練
17	日		2	金	給食始 安全指導 発育測定(6年)